今号は１１月１７日号
第１３１５号です

市立浦和高等学校野球部通信
発行者　　鈴木　諭

好学尚武

市民大会最終結果

● 決勝トーナメント（会場・市営浦和球場）

１４日（土）準決勝

① 浦学　１１対３　市高

② 実業　　９対１　北高

１６日（月）３決・決勝

① 市高　　８対１　北高
（３位決定戦）

② 浦学　１１対２　実業
（決勝戦）

市民大会の決勝トーナメントが行われ、市高は３位という成績でした（ケガ人等いる中、一生懸命戦っていました）。やはり、この時期（秋の大会以降）に行っていること（選手のモチベーションアップ）、市民大会の意義（相手校に同じ中学校出身生徒の存在等あり）は大きいと思いました。運営等へのご協力、ありがとうございました。

スペースありますので、来年度市民大会の予定を下記に記載させていただきます。

◎２０２７年度　旧浦和市民大会予定

（備忘録）

● 予選リーグ（予備日・８日）

１１月５日（金）６日（土）７日（日）

● 決勝トーナメント（予備日１５日）

１１月１３日（土）１４日（日）

すべての日程、市営浦和球場で実施予定です。

家族

家族を大切にして欲しい。
繰り返し言い続けていることです。

長女を授かった時、私だけ主治医の先生に呼ばれました。出産前に奥様を不安にさせたくないのでご主人にだけ・・そんな感じでした。珍しく緊張しました。産まれてくる子供に対しての話だと思ったのです。話の内容は全然違いました。

奥様の腎臓が１つ（生まれつき）ありません。赤ちゃんの（お腹での）様子を診察する中でそれが分かりました・・というのです。

人間、２つある臓器は１つが正常に働いていればそんなに問題ありません。私を安心させようと主治医の先生はそんな言い方をされました。その１つが働かなくなったら・・その質問はできなかったです。妻は結婚前にも脾臓（ひぞう）という臓器を摘出する手術を受けていました（脾臓が血液中の赤血球を貯めこみ肥大、貧血等の症状がでてしまう→摘出手術）。見た目は立派な体格をしていますが、中身は不安定・・

なぜそんな事を書いているかというと・・
この脾臓を摘出しなければならない症状は遺伝性のもので、長女には遺伝しなかったものの次女には遺伝してしまい、成人になった今、妻と同じように摘出する手術を行った方が良いのでは・・そんな診断を最近受けたのです。

野球ばかりしていますが、家族のことは別問題、言い方変えれば、家族皆の健康があってこその野球、家族（の誰か）に健康上の問題があればそちらを優先させなければなりません。

迷惑をかけてしまったらすいません。
健康第一で生活するようにして下さい。